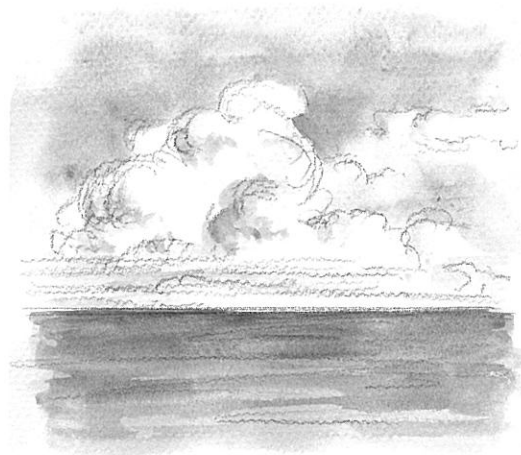


つちおと



No.140 2021 夏季号
愛知県建築技術研究会

目次



1	第54回定時総会の中止及び書面議決	1
2	会長挨拶	4
3	特別寄稿 県有施設の整備について	愛知県建築局長 成田清康 5
4	1級建築施工管理技士検定対策講習会特集	技術積算委員会 10
5	中小建設業建築技術者研修会参加者募集	安全教育研修委員会 12
6	あいち建物探訪	西三支部 榎本浩貴 13
7	TGR ラリーチャレンジ in 豊田を 見学して	東三支部 菅沼博之 14
8	ちょっといっぷく	津島支部 水野泰宏 16
9	「愛知まちなみ建築賞」作品募集について	18

1

第54回定時総会の中止及び書面議決



※写真は、定時総会に先立って行われた、令和3年5月7日の理事・評議員合同会議の様様

総会中止の概要

第54回定時総会は、去る6月11日(金)午後14時から(一社)名古屋銀行協会5階大ホールにて開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症予防のため、愛知県に緊急事態宣言が発出されており、やむを得ず中止、書面議決となりました。定時総会に先立って行われる予定でありました、愛知県建築局長 成田清康様の特別講演、「県有施設の整備について」につきましては、P. 5に掲載いたしましたのでぜひご覧ください。

今年度もソーシャルディスタンスに配慮して、定時総会の出席者は理事・評議員に絞られ、会員の皆様には委任状という形でのご参加をお願いしておりましたが、最終的には役員の皆様も書面での議決参加になってしまい、誠に残念です。

書面議決の結果、第1号議案・第2号議案「令和2年度事業報告並びに収支決算の承認」については、可216票・否0票・回答なし6票、第3号議案・第4号議案「令和3年度事業計画(案)並びに収支予算(案)の承認」についても、可216票・否0票・回答なし6票の回答があり、各議案とも可決されたことをご報告いたします。

2年続けての定時総会の開催中止のお詫びとして、定時総会議案書と会員名簿に加え、会員様には記念品としてQUOカードを郵送いたしました。今後とも、愛知県建築技術研究会に対するご理解とご協力をよろしくお願い申し上げますと共に、来年度の定時総会が開催できますことを心より祈念申し上げます。

新 入 会 員

支 部 名	会 社 名	代 表 者 名	住 所
知多支部	(株) 大 進	家 田 雅 夫	半田市住吉町2丁目185番地の1

令和2年度4月1日入会

支 部 名	会 社 名	代 表 者 名	住 所
知多支部	(株) 竹 内 組	竹 内 和 男	知多郡東浦町藤江字上之山122-2
知多支部	(株) 羽 田 建 設	羽 田 将 之	半田市有楽町5丁目137番地

令和2年度10月1日入会

本年度会員数 222社

令和3年度事業計画の要旨

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

現在の我が国の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。先行きについては、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要があるとともに、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

建設業界においては、「新・担い手3法」に基づく運用指針、適正な利潤が確保できるような適正な予定価格の設定、工事発注及び引渡時期の平準化、工期に関する基準等の浸透状況、ダンピング対策の徹底、適切な設計変更対応、人材確保・育成並びに働き方改革など、国では具体的な措置が示された。働き方改革の実現には、書類の簡素化・書類の削減が不可欠であるが、この問題は受注者だけでは解決できない問題なので、今後、国、県に対して積極的に要望していきたい。

令和3年度の国の公共事業関係予算は、前年度とほぼ同額の5兆2,586億円が確保されているが、今後の経済情勢を含めて動向が注視される。

また、令和3年度の愛知県予算では、公共事業・単独事業を含めた投資的経費の総額は2,932億円と対前年度比4.8%の増額となっている。しかしながら建築工事の発注総額には反映されていないことから、県におかれましては、社会基盤整備を積極的に進めて頂き、県工事の発注を増加させると共に、世情を踏まえた適正価格による発注にご尽力を頂きたいと考える。

このような状況から、県内の中小建設業をめぐる情勢は厳しくなるものと考えられるが、我々は、こうした社会の変化に対応しつつ、これからも法令遵守はもちろんのこと郷土愛知のインフラ整備を図り、建設企業として、経営の合理化、労働環境の向上・発展を目指し、建築を通して県民の安心・安全を守る、社会的責任

を果たして行くため、雇用を確保し、若者の入職促進や技術・技能の伝承を図るなど、会員の自覚と誇りを持って一丸となって団結していかなければならない。

本年度の事業計画に当たっては、委員会活動を中心として、次に掲げる事業等に積極的に取り組んでいきたい。

1. 当会の運営強化と基本事項の実施

- (1) 三役・支部長会議(特別委員会)の定期的開催
- (2) 県に対する公共工事発注額の増加、公正な競争の確保等の要望活動の実施
- (3) 県との意見交換会等の実施
- (4) 新規入会者の開拓、会員減少防止策の検討及び支部活動の強化
- (5) 国土交通大臣等表彰候補者の推薦者の選定

2. 各委員会活動の実施内容の充実

- (1) 企画総務委員会
 - ① 公共工事の入札・契約制度等に関する問題点の検討・提言
 - ② 建設業の健全な発展と経営の合理化に資する活動の実施
 - ③ 機関誌「つちおと」の発行
- (2) 安全教育研修委員会
 - ① 災害時における地方公共団体の要請に対する協力体制の確立と速やかな対応の実施
 - ② 建設作業現場の安全対策の強化に向けた啓発の実施
 - ③ 建設工事現場の視察の実施や建築CPD制度への取り組み
- (3) 技術積算委員会
 - ① 1級建築施工管理技術検定試験対策講習会の実施
 - ② 建築工事単価資料の作成
 - ③ 新建材、新工法の調査検討

3. 建設関係団体との連携・協力の推進

- (1) 「愛知ゆとりある住まい推進協議会」への参画
- (2) 県が行う「愛知まちなみ建築賞」への協賛
- (3) 「愛知県建築物地震対策推進協議会」への参画
- (4) 「愛知県建設業暴力追放協議会」への参画と協議会主催行事への参加促進
- (5) 「愛知県建設業企業年金基金」に対する協力

4. 建設関係情報、各種講習会情報、参考資料、各種案内書等の資料提供



愛知県建築技術研究会

会長 水野恒平

皆さんこんにちは。今年も新型コロナウイルス感染防止のため、残念でありましたが、昨年に引き続き第54回定時総会を书面議決とさせて頂きました。

本来でありますと、愛知県知事 大村秀章様を始め、愛知県議会副議長 近藤裕人様、自由民主党愛知県議員団団長 須崎かん様、愛知県議会建設委員会委員長 今井隆喜様、愛知県建築局長 成田清康様、そして友好団体の皆様にご臨席を賜る予定でございました。また、日頃より愛知県建築技術研究会の事業にご支援、ご協力下さります会員の皆様にももちろんご出席頂く予定でございました。

昨年度は新型コロナウイルスのパンデミックが世界中に拡散し、当研究会の事業を予定通り実施することができませんでしたが、本年度は昨年度と違いウイルスの感染防止対策を十分立て、内容も少し変更しながら第54回定時総会開催を計画しておりました。しかし、愛知県に緊急事態宣言が発出され、総会の開催を中止しました事、重ねてお詫び申し上げます。

さて最近の出来事を振り返ってみますと、スポーツ界では何と言っても毎年アメリカのオーガスタで開催されております、ゴルフのメジャートーナメントのマスターズに優勝した松山英樹選手の活躍は、新型コロナウイルスの感染で自粛が続いている日本人に勇気と誇りを与え、日本を元気にした立役者ではないかと思えます。

一方、昨年の7月から延期しておりました東

京オリンピックは、7月23日に開催が決まり、ただいま日本はウイルスの感染予防対策に向け、急ピッチでワクチン接種を医療関係者、65歳以上の高齢者から始まり、職域接種、地域集団接種を積極的に実施しております。このオリンピックは日本だったから開催できた、と言われるように日本人が一丸となって支援、協力して頂きたいと願っております。

当研究会は、厳しい環境下にあります中、現在会員数222社を保持しており、地域に密着した地元へ愛される企業を目指し、これからも企画総務委員会、安全教育研修委員会、技術積算委員会の3つの委員会を柱に、愛知県との意見交換会、中小建設業建築技術者研修会、1級建築施工管理技術検定試験対策講習会、『つちおと』の発行、建設工事現場見学会、積算単価資料の作成等を積極的に実施して参ります。また、愛知県との間で「災害時における被災住宅の応急修理に関する協定書」を締結しており、7月初めに静岡県熱海市で発生した土石流のような災害時には、地元住民の先頭に立って安心安全を確保し、ご当局の要請に応じていきたいと考えております。

現在も、新型コロナウイルスの感染が続いておりますが、建築を通して地域社会に貢献して参りますので、今後とも絶大なるご支援、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます、ご挨拶に代えさせて頂きます。

(写真は令和3年年頭挨拶の近影)

県有施設の整備について



愛知県建築局

局長 成田 清 康

1. はじめに

新型コロナウイルス感染症が国際的に大きな広がりを見せている中、本県においても、国の方針に基づく措置を講じ、その克服に向けて、感染防止対策に取り組んでいるところです。

こうした中、去る6月11日に開催を予定されていた愛知県建築技術研究会総会において、特別講演の機会をいただいておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を踏まえ、感染防止対策の取り組みとして、一堂に会しての開催は見送ることとなったことから、講演で予定していた題目の中から「県有施設の整備」についてご紹介させていただきます。

2. 2020年度完了工事

(1) 新城有教館高校(総合学科棟)【新城市】



新城有教館高校(総合学科棟)

新城有教館高校は、普通科進学校としての役割を担っていた新城東高等学校と、専門学科により地域の産業社会に人材を輩出してきた新城高等学校が2019年4月に統合して誕生しました。

校名となった「有教館」は、新城地域の政治、経済、教育等の中心となる人材を輩出した新城藩の藩校の名前であり、「有教」とは論語からの引用で、人は家柄や身分ではなく教育によって成るものという意味を表しています。

この学校の特徴として、大学進学に特化した「文理系」と、就職や大学、専門学校などへの進学を目指す「専門系」という性格の異なる2つの系の総合学科で構成された、新しいタイプの高校となっています。

敷地は元新城高等学校の跡地で、既存校舎を活用することから、2018年度から2019年度にかけて、既存の教室棟などの改修工事を行い、今回、総合学科への改編に伴い新たに必要となる教室等のため総合学科棟を整備しました。

本施設の構造規模は、鉄骨造、平屋建、延べ面積557㎡で、総合学科で必要となるプレゼンテーションルームと、体育や部活動等で使用するトレーニングルームを併設しています。また、県産材の利用促進として室内の腰壁などに、愛知県産の杉材を使用しており、使用量は約4.7㎡となっています。

(2) 春日台特別支援学校(給食棟)【春日井市】

春日台特別支援学校は、1969年に旧心身障害者コロニー敷地内に、旧春日台養護学校として設置された知的障害特別支援学校です。

これまで給食供給は、既存の給食センターにおいてコロニー内で一体的に行われてきましたが、コロニー再編で新たに開所した中核施設の医療療育総合センターにおいて施設内に調理室が整備されたこと、既存給食センターの老朽化が進んでいることから、新たに春日台特別支援

学校用の給食施設を整備したものです。

本施設の構造規模は、鉄骨造、平屋建、延べ面積356㎡で、幼稚部、小学部、中学部、高等学部に通う約350名と教員約130名分の給食を供給するため、3基の大釜と2基のフライヤー等を備えた97㎡の調理室を備えています。

学校給食を調理し提供を行う施設として食の「安全」と「安心」をコンセプトに、汚染作業区域、非汚染作業区域を部屋ごとで分離し、食材の搬入、調理、運搬等の動線を整理したほか、照明は HACCP 対応の LED 照明とすることで、異物混入対策も行っています。

また、照明器具についてはセンサー式を採用することで省エネルギー化と非接触による衛生面に配慮しています。



春日台特別支援学校（給食棟）

(3)あいち産業科学技術総合センター（研究棟天井改修）【豊田市】

2011年3月に発生した東日本大震災では、建物の構造体のみならず、天井材や内外装材、建具、ガラスなどの非構造部材や建築設備などが脱落し、死亡事故や、庁舎での業務継続が不可能となるなど、甚大な被害をもたらしました。

2014年4月には大規模な天井の脱落防止を目的に建築基準法が改正されたことを踏まえ、本県では、2015年度から、「第3次あいち地震対策アクションプラン」において県有施設の非構造部材や建築設備の耐震対策を目標に掲げ、推進しております。

大規模な天井を有する一般県有施設は、12施設18室あり、あいち産業科学技術総合セン

ター研究棟が6施設目の改修になります。

本施設では玄関ホールから続く吹き抜け部分の天井の面積が、約1,250㎡で、天井の高さが約19mあり、この部分が大規模な天井に該当します。

この建物は直下に活断層の一部と推定される小規模な断層が確認されたため、建物がエントランスホールを挟んだ両側で別々の構造となっており、エキスパンションジョイントで接続されています。

また、両側それぞれの構造体で免震構造を採用している一方で、屋根は全体が片方の建物に固定され、地震時には屋根全体がエキスパンションジョイント部分で大きくスライドする構造となっていることから、大幅な荷重の変更による建物構造への影響を避けることと、屋根のスライド機構にも影響を及ぼさないように、既設天井仕上げ材に落下防止措置を施すことで対処することにしました。

天井の重量については、落下防止ワイヤーの新設など増加要素はあるものの、既設の吸音板を軽量なものに取り替えることで、全体として重量が増加しないようにし、外観上も従前と変わりのないものに仕上げることができました。



改修後のエントランスホール

3. 2020年度発注の工事概要

(1)県立芸術大学美術学部メディア映像専攻校舎（映像スタジオ棟）建設工事【長久手市】

県立芸術大学では、2022年4月にメディア映像専攻を新設することから、映像スタジオなどの設備が入る新校舎を建設したものです。

本施設の構造規模は、鉄骨造、平屋建、延べ

面積が252㎡で、映像スタジオ、副調整室のほかMA室（音声編集を担うダビングスタジオ）、アナウンス室等を備えています。



県立芸術大学美術学部メディア映像専攻校舎

建物の特性上、防振対策を施しており、映像スタジオ、MA室、アナウンス室は防振ゴムによる完全浮き構造としています。室内騒音目標値は、アナウンス室でNC-20以下、映像スタジオ、MA室でもNC-25以下としています。

また、各室間の遮音性能も2重扉や2重窓を用いるなどして、Dr-40以下からDr-55以下の範囲で設定しています。

さらに、建物の施工においては、映像スタジオでは1mグリッド当たりの床のレベル差を±1mm以内を目安として精度管理を行っています。

これにより、撮影において台車の付いたカメラを水平移動する際の床の不陸による画像の揺れや、勾配により、手を離れたときにカメラが勝手に移動してしまうことを防いでいます。

メディア映像専攻では、6つの研究分野として、アニメーション表現研究、CG表現研究、映像表現研究、メディアアート研究、メディア企画研究、デジタルアーカイブ研究があり、それぞれ専門教員が配置されるプロフェッショナルな指導を受けることができます。

近接する愛・地球博記念公園で整備が進められているスタジオジブリの作品の世界を体験できるジブリパークの開業に合わせ、日本のアニメや映画産業を盛り上げるため、担い手の育成を強化する狙いもあります。

【施設概要】

- ・敷地面積：408,059㎡
- ・延べ面積：252㎡

- ・構造規模：鉄骨造平屋建
- ・工期：2020年8月～2021年8月

(2)岡崎高等技術専門校(新館1)建設工事【岡崎市】



岡崎高等技術専門校鳥瞰図

県内の職業訓練校は主要施設が建設以来50年以上経過しているなど老朽化が進んでおり、訓練内容についても、中小企業の人材育成ニーズに対応した効果的・効率的な訓練に見直していく必要があったことから、「しなやか県庁創造プラン」及び「第10次愛知県職業能力開発計画」に基づき検討した結果、県内6か所の高等技術専門校を3校に再編・整備するとともに、地域中小企業支援の観点から、モノづくり人材育成機能の強化を図っていくこととしています。

その中で、岡崎高等技術専門校は、三河地域の高等技術専門校の訓練科・コースが集約され、高度なモノづくりの人材育成拠点として整備を行っています。

本施設は、新たに建設する新館1と新館2、それから既存施設を改修して使用する機械実習棟を主体に構成されています。

2020年度に機械実習棟の改修と新館1建設予定地の取壊し工事を終え、現在は新館1の建設中です。

新館2は、新館1の竣工後に後続して整備を行う予定で、運用開始の遅いロボットシステムコースなどの3つのコースが配置されます。

構造規模については、鉄骨造、2階建、延べ面積4,913㎡で、職員室や多目的室などの管理諸室や電気工事コースを配置しています。

動線計画においては、歩車分離とし、来校者と教職員は敷地の高低差を活かした2階の玄関をメインの出入口に、訓練生はコース毎に分散配置された玄関を利用することで、通学時間帯の混雑の緩和や訓練生の利便性に配慮しています。

【施設概要】

- ・敷地面積：23,384㎡
- ・延べ面積：4,913㎡
- ・構造規模：鉄骨造2階建
- ・工期：2020年10月～2023年2月

(3)にしお特別支援学校建設工事【西尾市】



にしお特別支援学校鳥瞰図

にしお特別支援学校は、安城特別支援学校の児童生徒数の増加や岡崎特別支援学校の長時間通学を解消するため、知的障害のある児童生徒と肢体不自由のある児童生徒を対象とする特別支援学校を新設するものです。

本施設は、小学部、中学部、高等部で構成され、知的障害学級が34、肢体不自由学級が23の計57学級を計画規模とし、児童生徒数は240人程度を想定しています。

教室や食堂、体育館、プールなどから構成されており、知的障害のある児童生徒と肢体不自由のある児童生徒に対応した「新しいタイプ」の学校として、児童生徒の一人一人のニーズに対応し、自立を目指すとともに、児童生徒が、家族、教職員と共に育つことのできる施設を目指しています。

構造規模は、鉄骨造、2階建、延べ面積

12,602㎡で、2つの中庭を囲む平面レイアウトとなっており、1階に知的障害学級及び肢体不自由学級、2階に知的障害学級を配置しています。

知的障害のある児童生徒と肢体不自由のある児童生徒では、児童生徒の実態や学習する内容が大きく異なるため、明快な回遊型構成により双方の児童生徒が交わることなく、学校生活を送ることができるよう配慮しています。

【施設概要】

- ・敷地面積：26,059㎡
- ・延べ面積：12,602㎡
- ・構造規模：鉄骨造2階建
- ・工期：2020年7月～2022年3月

4. 2021年度発注工事の概要

本庁舎屋根改修工事



本庁舎全景

愛知県庁本庁舎は、1938年に竣工して以来、今日まで県政のシンボルとしての役割を担ってきました。大規模庁舎建築が並立する都市景観や文化財的価値が認められ、意匠的に優秀なもの、歴史的価値の高いものとして、2014年に国の重要文化財に指定されました。

洋風建築の躯体の頂部に城郭風の屋根を載せた、日本趣味を基調とした近世式の建築物、いわゆる帝冠様式で、名古屋城と、先に完成した名古屋市役所との調和にも配慮したデザインとなっています。

現状の屋根銅板は、1954年に葺き替えられたとされていますが、約65年が経過しており、老朽化が進んでいます。このため、2018年に、事

故には至らなかったものの屋根銅板の脱落が生じ、応急措置として銅板の緊急補修とネットの設置により対応し、現在に至っています。



西側屋根銅板の落下防止措置

改修対象となる屋根は、西側が約30m×約20m、北側と南側が約25m×約10mで、改修にあたっては、重要文化財のため、施工部分を鉄骨素屋根で覆い風雨から保護することが必須となります。

また、本庁舎は2005年から2009年にかけて行った耐震改修で免震構造となっていることから、鉄骨素屋根も地震時に本庁舎の挙動に追随するように、支柱の支持部はフッ素コーティングを施したステンレス鋼板で支持するすべり支承とし、支柱の中間部で本庁舎本体とアンカーで接合します。

施工手順としては、居ながら工事となるため来庁者の利便と安全を考慮し、鉄骨素屋根の設置作業を部位毎に時期をずらしながら実施する計画となっています。

はじめに北側屋根の改修から着手し、北側屋根の改修が完了する前に西側の足場組立に着手、北側屋根の改修後、直ちに西側屋根の改修に着手します。西側屋根及び南側屋根においても同様です。

したがって、3か所の鉄骨素屋根が同時に建設される時期はありません。

改修の対象は、既存の屋根葺き材と屋根下地及び庇ですが、重要文化財であることから屋根葺き材の銅板材の取り外し後に、文化財としての調査を行い、文化庁の指導を受けながら、既存銅板及び下地の再利用の可否等、施工範囲を調整しながら最終的な施工図を作成し、施工を行うこととしています。

また、庇部分は、ひび割れ補修を行い、内樋に防水を施します。



改修時の鉄骨素屋根イメージ

工事に着手すると、銅板は新しいものを使用して葺き替えることから、竣工後は当分の間、銅色に輝いた状態になります。

また、既存の銅板を葺いた時代に比べ、現在の製錬技術はより高くなっており、銅の不純物含有量も低くなっていることから、新たに葺いた銅板が現在のように緑青で覆われるのはいつになるかわからないという専門家の意見も聞いております。

5. おわりに

愛知県建築技術研究会の会員の皆さま方におかれましては、愛知県地域防災計画に基づき、災害時における被災住宅の応急修理に関し本県と防災協定を結んでいただいております。

近年頻発している異常気象による災害や、大規模な地震災害など、本県においても、決して対岸の火事などではなく、日ごろから十分に備えておく必要があります。

今後も地域づくりの一翼を担う皆様方と連携を密にして、「安心・安全」で「住みよい」まちづくりに取り組んでいただきたいと思います。

最後になりますが、愛知県建築技術研究会会員の皆さま方の培われた技術力に、より一層の研鑽を積んでいただきますとともに、本県の営繕事業に対して、引き続きご助力いただきますようお願い申し上げます、寄稿とさせていただきます。

1級建築施工管理技術士検定対策講習会特集

愛知県建築技術研究会では、毎年春と秋に、1級建築施工管理技術士を目指す会員会社の職員を対象として、模擬試験と問題解説を行う講習会を行っております。ご存じの方も多いと思いますが、令和3年度の試験から施工管理技術検定の試験制度が大幅に変更されました。そこで、この変更の要点を整理すると共に、当研究会の講習会の模様を詳しくお伝えしようと思います。

●施工管理技術検定試験の制度変更

改正建設業法の「技術検定制度の見直し」により、令和3年度の試験から施工管理技術検定は新しい技術検定制度に生まれ変わりました。

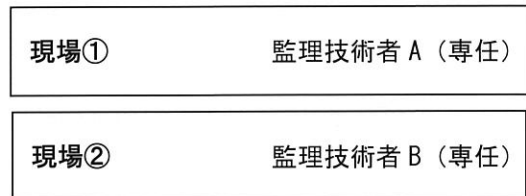
従来の制度では、まず「学科試験」を受験し合格すると「実地試験」を受験することができ、実地試験に合格して初めて「施工管理技術士」の称号が与えられました。

令和3年度からはその形式が見直され、改正後は「第一次検定」と「第二次検定」と名称が変わりました。試験内容にも変更はありますが、大きく違う点は、第一次検定だけの合格でも国家資格である『技士補』の称号を得ることができる点です。

従来の建設業法では、現場の規模により専任の現場管理技術者を置かなければならないとされていましたが、人材育成と確保の観点からこの新しい『技士補』という資格が創設されたことで、一定の条件を満たせば技士補の資格を有する補佐を現場に置くことができるようになりました。

1つの現場に専任だった管理技術者が、2つの現場を兼任できる特例監督技術者になることで、技術者不足を補い、若手の活躍の場を増やすことが期待されているのです。

【従来】



【改正後】

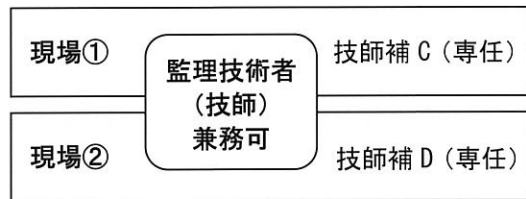


図1 管理技術者の専任の緩和

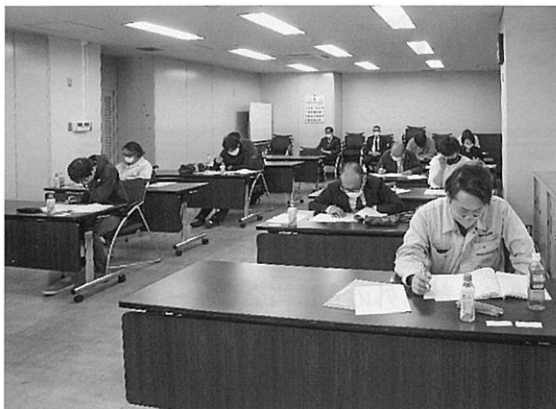
検定試験の内容も再編されました。旧制度では、学科試験は知識問題、実地試験は能力問題で構成されていましたが、令和3年度から、第一次検定では、知識問題を中心に能力問題を追加、第二次検定では、能力問題を中心に知識問題を追加という構成に再編されます。

また、今までは学科試験を合格し、実地試験の結果が不合格だった場合、学科試験の免除は翌年まででしたが、新制度からは一次検定を合格した者（技士補）は一次検定が無期限で免除され、毎年二次検定からの受験が可能となります。

なお、当研究会での講習はありませんが、今まで5年間の実務経験が必要とされてきた2級から1級への受験資格も緩和され、2級二次検定に合格すると、実務経験問わずすぐに1級一次検定を受験できるようになりました（1級二次検定は一定期間の実務経験が必要）。

●当研究会における技術検定講習会の流れ

当研究会の講習会は、6月の第一次検定の準備として4月中旬と、10月の第二次検定の準備として9月の中旬に、愛知県住宅供給公社4階の会議室にて行われております。



模擬試験に真剣に取り組む参加者の様子

内容としては、過去に出題された問題を元に実際の検定試験に近い形で作成した模擬試験を、午前と午後の2回受けていただきます。試験官を置いて本番のように時間を測って受験し、午前の分はお昼の休憩の間に採点して返却いたします。

午後の2回目の模擬試験につきましても、類題を同じように解いていただきます。その後、愛知県建築局公共建築部公共建築課の方を講師にお招きして、午前の模擬試験の正答率等を参考にしながら、問題やポイントについて解説していただきます。通常は得点率60%が合格ラインになりますので、その時点におけるご自分の到達度も把握することができると思います。



県の講師による問題解説の講義

令和3年度は4月21日(水)午前9時30分より、公社ビル4階第2会議室にて、第一次検定対策講習会が行われ、コロナ禍で開催が危ぶまれる中、ソーシャルディスタンスに配慮した会議室で12名が参加し、模試を受けた後で愛知県建築局公共建築部公共建築課 杉浦 馨課長補佐の講義に真剣に耳を傾けました。9時30分からお昼を挟んで16時までの長時間にわたる講習会ですが、本番さながらに模擬試験を受けた後に、問題解説まで受けられる貴重な機会になっていると自負しております。

なお、今年度の『第二次検定対策講習会』につきましては、以下の通りに募集いたします。

日 時：令和3年9月16日(木)
午前9：30～午後4：00
場 所：愛知県住宅供給公社ビル4階
第2会議室
定 員：20名
(先着 当会会員会社職員に限る)
参 加 費：3,000円
申込締切：8月20日(金)

詳細につきましては、7月下旬の会員一斉送信メールをご覧の上、受講を希望される方はFAXでフォームをお送り下さい。

今回の改定から、第一次検定合格者（技師補）は何度でも第二次検定に挑戦できるようになりました。また、第一次検定に合格していない方でも今後の参考のために受講していただくことができます。会員であるメリットを生かして、一級建築施工管理技士検定を体験できるこの機会を、積極的にご活用いただきたいと思っております。

技術積算委員会では、今後ともこの講習会に力を入れていく所存ですので、会員の皆様に於かれましては、この機会を生かして施工管理士、技士補を増やし、御社の現場にお役立ただけであれば幸いです。

(この内容は、技術積算委員会で編集しました。)

中小建設業建築技術者研修会 参加者募集について

愛知県建築技術研究会では、今年度も安全教育研修委員会主催の中小建設業建築技術者研修会を開催いたします。「建築 CPD 制度」を取り入れ6単位を取得できる予定です。新型コロナウイルス感染症への防止対策に十分な配慮をいたしますので、多数のご参加をお待ちしております。

申込方法：会員の方は一斉送信メール、会員外の方は当会のホームページをご覧の上、受講を希望される場合はFAXでフォームをお送り下さい。

申込締切：9月27日(月)

当会 HP：www.kengiken.sakura.ne.jp

日 時：令和3年10月13日(水)

午前8：45～午後4：40

場 所：(一社)名古屋銀行協会2階201号室

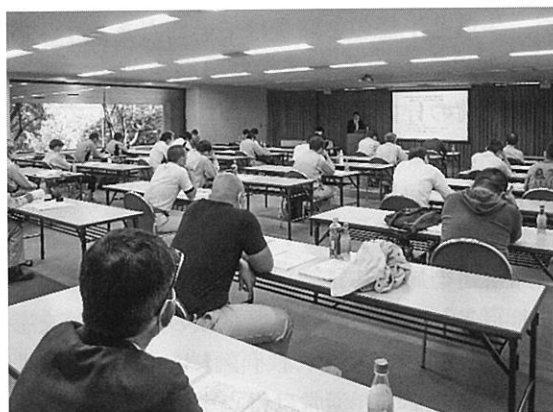
内 容：

- ①建設工事の安全と健康の確保について
角文(株) 安全品質環境管理部門
次長 水野 朗 氏
- ②解体等工事の石綿飛散防止対策に係る大気汚染防止法の規制について
愛知県環境局環境政策部水大気環境課
主査 八木 敏生 氏
- ③産業廃棄物の適正処理について
愛知県環境局資源循環推進課
課長補佐 松尾 繁展 氏
- ④改正建築物省エネ法について
愛知県建築局建築指導課
課長補佐 神谷 浩治 氏
- ⑤あいち建築情報共有システム
愛知県都市整備協会建設技術課
課長 村上 昭彦 氏
主任 黒内 薫 氏

定 員：40名(先着)

参加費：当会会員 6,000円

会員外 10,000円



昨年の研修会の様子

例年7月に開催されておりましたが、昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症の感染防止緊急事態宣言に配慮し、10月に開催を予定しております。建築 CPD の単位取得を目指す方はもちろん、講演内容に興味のある方も、ぜひご参加ください。

※建築 CPD の単位申請をされる場合は、事前の登録手続きが必要になります。メールの注意事項をご覧になって、別途お申し込みの上、当日は登録認定カードをお持ち下さい。

(この内容は、安全教育研修委員会で編集しました。)

6

あいち建物探訪

「桜城橋」は、岡崎城を望み名鉄東岡崎駅と籠田公園を結ぶ岡崎市内への導線として、2020年3月にオープンした全長121.5m、幅19m、面積2,000㎡の橋上公園です。表面には「木の地産地消」を目指して、乙川上流の額田地区産のヒノキが1,123㎡使われており、計画的な森林整備、機能保全、水環境の改善にも繋がっています。「桜城橋」という名称は、公募7,650票のうち2,335票を獲得して選ばれ、桜の名所である岡崎城を『桜の城』と例え、その城が見える橋という意味だそうです。



【場 所】 愛知県岡崎市明大寺町外

【施設概要】 橋長：L = 121.5 m 総幅員：19 m (有効 16 m)

上部工 形式：4径間連続構成床版橋 支承：固定・可動ゴム支承

下部工 躯体：逆T式橋台、小判型橋脚 基礎：場所打ち杭(橋台φ1000、橋脚φ1200)

この施設は、街なかへのお迎え空間として、また市民の憩いの場を創出するために、岡崎市乙川リバーフロント地区公民連携まちづくり基本計画(通称「QURUWA戦略」)の一端を担う施設です。コロナ禍で難しい面もありますが、ゆくゆくは民間のカフェやレストランなどを整備・運営し、人々の回遊とまちの活性化を目指しています。

TGRラリーチャレンジ in 豊田を見学して



神野建設株式会社

菅 沼 博 之

令和2年11月15日、愛知県豊田市の鞍ヶ池公園で開催された「トヨタ・ガズーレーシング・ラリーチャレンジ・第12戦 in 豊田大会」を観戦しました。私にとって人生で初めてのラリー見学です。

同僚から「今度、豊田でヴィッツのラリー戦があるよ。今回、日本で初めて豊田商工会議所が、商工会議所単体として地元企業と協力してラリーに挑戦するんだよ」と聞き、私は、普段営業で乗るトヨタのヴィッツ（1,000CC）が、ラリーコースを爽快に疾走している姿を見たくなりました。また、今年はコロナ禍で休日の外出を控えており、久しぶりに屋外イベントに参加して気分転換を図りたい気持ちもありました。

さて、ラリーとは、複数の競技区間＝スペシャルステージ（SS）を1台ずつタイムアタックし、その合計タイムを競うモータースポーツです。競技区間であるSSは一般の交通

が遮断され、閉鎖された環境で行われますが、SSとSSの間をつなぐ移動区間は一般道を使い、交通法規を守って移動します。ひとつのラリーにおけるSS走行距離は50～200kmと様々で、開催場所によって、環境や路面、設定された走行距離が異なるところも、ラリーならではの特徴と言えるでしょう。コースは非舗装路や舗装路、雨や雪、氷の路面など様々で、レース車両のセットアップやタイヤ選択も勝敗を分ける重要な要素です。天候や季節、前走車の走り方によって、路面状況が刻一刻と変化するため、ドライバーはそれらを的確に判断しながら、助手席に座るコ・ドライバーのペースノートを頼りに最速タイムを目指します。

ラリー大会は、国際ラリーとして世界最高峰のFIA世界ラリー選手権（WRC）を頂点とし、FIAが管轄する世界各地のFIA地域ラリー選手権、各国選手権（日本では全日本ラリー選手権、地域選手権）といった主要大会のピラミッドが形成されています。国際格式のラリーや世界ラリー選手権には、国際Rライセンス以上がドライバーに必要となります。

それに比べると今回の「トヨタ・ガズーレーシング」は、2001年からスタートした比較的新しいラリーシリーズで、参戦車両はヴィッツや86、アクアなどでクラス区分され、参加者の約半数が初心者という、手軽にエントリーできるビギナー向け1DAYラリーです。出場するためには、ドライバー、コ・ドライバーともにJAF（一般社団法人 日本自動車連盟）の競技国内Bライセンスがあれば参加でき、初心者からベテランまで楽しめます。競技ライセンスの認定元が、普段自動車のロードサービスを受けているJAFとは意外でした。

豊田市の鞍ヶ池公園では、2018年からラリーが開催されており、今年で3回目の大会となります。ラリーは、鞍ヶ池公園を拠点とし、総走行距離100kmの行程において、6本のSS（スペシャルステージ）で競われます。レース観戦や駐車場は無料で、ラリー未経験者にはお勧めの大会と言えます。

実は昨年、ラリー大会世界最高峰のFIA世界ラリー選手権（WRC）の日本ラウンドが、2010年以来、実に10年ぶりに愛知県豊田市周辺・岐阜県で開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2020年の開催は断念されました。しかしながら、2021年11月11日～14日に日本の豊田市で、なんとFIA世界ラリー選手権（WRC）の最終戦が開催されることが決定しています。豊田スタジアムが「サービスパーク」になり、豊田市内がスペシャルステージ（SS）となるのです。開催を楽しみに待つと同時に、無事の開催を願うばかりです。

大会当日は、朝から秋晴れで風も無く、紅葉が美しいラリー日和でした。鞍ヶ池公園は、動物園や屋内こどもプレイハウスもあり、子ども連れのファミリーが多く見られました。ラリー会場のイベントでも、子ども向けの電動RCカー体験、ラリーコースに見立てたボードゲーム、世界ラリー選手権（WRC）参戦車両展示、GRヤリスのVR体験があり、観戦以外でも家族で楽しめる内容でした。

開会式の後、セレモニアルスタートが始まり、ラリーに参戦するヴィッツや86、アクアなど84台が順々に登場し、それぞれ個性的なペイントやタイヤなど足回りを改造した車両を拝見して、市販車両との違いに圧倒されました。俳優の哀川翔さんやトヨタ自動車の豊田章夫社長も参戦しており、ラリーを実況するMCのもと、沿道からは声援やフラッグが振られ会場は盛り上がりました。

私のお目当てである、「WE LOVE とよた号ヴィッツ」は、豊田商工会議所が結成した「とよた元気プロジェクト」による日本初のラリーチームです。プロジェクトの参戦趣旨は、モータースポーツに挑戦し、コロナ禍で世界ラリー選手権（WRC）日本ラウンドが延期となり疲弊した街に元気を取り戻すこと、自動車の

街である豊田市にラリーを根付かせることです。協賛した会員企業は66社にのぼり、車両ボディにスポンサー企業名を表示し、元気を発信する地元企業や飲食店の皆の思いを載せて豊田市を元気に走り抜けました。黒と黄色のボディペイントをまとった目立つ車両で、大変かっこよかったです。



「WE LOVE とよた号ヴィッツ」の雄姿

ラリー車両は一般道では一般車両同様に走行しますが、ラリーの競技区間ではタイムアタックのもと、疾走するカーブや坂道の走行技術に圧倒されました。写真を何枚もデジカメで撮りましたが、走行中の車両はスピードが速くて上手く撮ることが出来ませんでした。ラリーの合間に行ったサービスパーク（競技車両駐車場）では、整備中の車両やチームスタッフの方と写真を撮ったり会話をすることができました。

「WE LOVE とよた号ヴィッツ」は、E-3クラス（気筒容積1,500CC以下）で4位の成績でした。豊田市商工会議所の思いをのせて元気よく走り、とよた元気プロジェクトの役目は果たせたと思います。

当日は、朝から夕方までラリーを観戦しました。コロナ禍の中、一日屋外にいたのは本当に久しぶりでしたが、レースの雰囲気やラリーの楽しさを知り、1日でラリーのファンになりました。新型コロナウイルスが消息し、来年また鞍ヶ池公園でトヨタ・ガズレーシング・ラリーチャレンジを観戦したいと思います。そして、世界ラリー選手権（WRC）日本ラウンドも、今からとても楽しみです。

ちよつとゆつぷく



「戸隠神社」

株式会社河村産業所

水野泰宏

我が家では、息子が小学校の高学年の頃、戦国武将とお城や神社に興味を持つ様になり、城・神社巡りが始まりました。お城は「日本100名城」「続日本100名城」というガイドブックを手に、全国を巡っています。ガイドブックには付録のスタンプ帳が付いているので記念に集めています。

さて今回は、お城や一の宮神社ではなく、皆さんも一度は聞いた事のある長野県の戸隠神社についてご紹介します。

戸隠神社は、霊山・戸隠山の麓に奥社・九頭龍社・中社・宝光社・火乃御子社の五社からなる、創建以来二千年余りに及ぶ歴史を刻む神社です。その起こりは遠い神代の昔「天の岩戸」が飛来し、現在の姿になったといわれます。

戸隠山を中心に発達し、祭神は、「天の岩戸

開きの神事」に功績のあった神々をお祀りしています。平安時代末は修験道の道場として都まで知られた霊場でした。神仏習合のころは戸隠山顕光寺と称し、当時は「戸隠十三谷三千坊」と呼ばれ、比叡山、高野山と共に「三千坊三山」と言われるほどに栄えました。

江戸時代には徳川家康の手厚い保護を受け、一千石の朱印状を賜り、東叡山寛永寺の末寺となり、農業、水の神としての性格が強まりました。山中は門前町として整備され、奥社参道に現在もその威厳を伝える杉並木も植えられ、広く信仰を集めました。明治になって戸隠は神仏分離の対象になり、寺は切り離され、宗僧は還俗して神官となり、戸隠神社と名前を変えて現在に至ります。近年は、パワースポットとして有名になり、若い女性が多く訪れています。



奥社に向かう杉並木の辺りから、参道は一気に神聖な空気へと変わります。後半は、急勾配石段（270段）があり、結構大変で、運動不足の自分にはとても辛い最後の階段でした。たまには、気持ちの良い汗をかくのもよいでしょう。

険しい参道を上ると奥社に到着します。戸隠神社の御本社として、開運、心願成就、五穀豊穡、スポーツ必勝などに御神徳があり尊信されています。



その横の九頭龍社は、生命の源、水を司る雨乞いの神、虫歯の神、縁結び神、心願成就の依りどころとして尊信されています。登拝の証である御朱印も忘れない様いただきました。



奥社入口には有料駐車場が完備され、大鳥居を抜け片道約2kmの道のりです。その中間部に神域に邪悪なものが入るのを防ぐ為に髓神門があります。歴史を感じる藁葺き屋根で、赤い漆塗りの門は迫力満点です。門をくぐると樹齢400年を超える巨大な杉並木が目前に現れます。社殿横には涼やかな滝が流れているなど見所豊富です。



奥社入口から車で5分の所に中社があります。中社は戸隠神社5社の中で一番明るくにぎやかな雰囲気神社です。周辺にはお土産屋さんが軒を連ね、中でも「うずら屋」という戸隠蕎麦が有名です。中社の境内には樹齢700年を超える杉や樹齢800年の三本杉があり、パワーがみなぎる御神木の宝庫としても有名です。社殿天井には平成15年に復元された狩野派の天才絵師、河鍋暁斎によって描かれた「龍の天井絵」があります。中社は、学業成就、試験合

格、商売繁盛、開運、家内安全の守り神として尊信されています。

中社から車で3分の所に宝光社と火乃御子社があります。宝光社は、杉の古木の中、270余段の石段を登ると新仏習合時代の面影を残す荘厳な社殿があり、開拓、学問技芸、裁縫、安産、厄除け、家内安全、女性と子供の守り神として尊信されています。火乃御子社は、戸隠神社5社の中で一番小さい規模の神社です。場所は中社と宝光社の間にあります。ついうっかり見落としてしまいそうなほど目立たないので注意して下さい。火乃御子社は、舞楽芸能上達、開運、縁結び、火防の守り神として尊信されています。習い事をしている人、恋人募集中の方が参拝すれば、ミラクルが起きるかもしれませんね。



戸隠地区では出雲そば、わんこそばと並んで日本三大そばと言われている戸隠そばが有名です。中社付近にはおいしい蕎麦屋さんがたくさんありますが、唯一十割蕎麦を提供している店があります。それが『山笑』という店です。

夫婦二人でやっているの、蕎麦が出てくるのは少し時間がかかりますが、とてもおいしくいただきました。是非皆さんも食べて下さい。



「愛知まちなみ建築賞」作品募集について

愛知県では、良好なまちなみ景観の形成や、潤いのあるまちづくりに寄与するなど、良好な地域環境の形成に貢献していると認められる建築物、または、まちなみを表彰します。

「第29回愛知まちなみ建築賞」の作品を下記のとおり募集しています。

1 応募対象

次の条件に該当するもの

- ①愛知県内で、2016.4.1 から 2021.8.20 までに建築又は改修等された建築物やまちなみで、選考基準のいずれかに該当するもの。
- ②建築基準法及び人にやさしい街づくりの推進に関する条例に適合し、当条例の適合証が交付されていること。



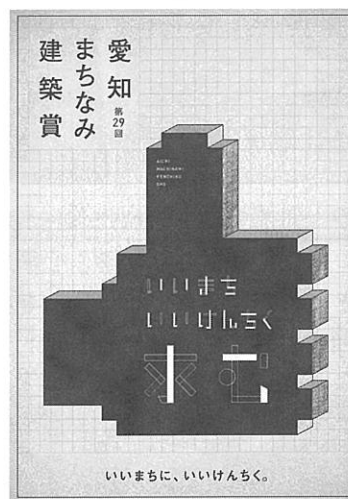
(詳細は「愛知まちなみ建築賞」WEB ページ参照)

2 選考基準

- ①地域における新しい建築文化の創造に寄与しているもの。
- ②地域のまちなみに調和し、魅力的な景観の形成に寄与しているもの。
- ③魅力と潤いのある空間の創造に寄与しているもの。
- ④その他、本賞の趣旨に適合し、地域に貢献しているもの。

3 応募資格

資格は、特に問いません。



4 応募方法

「愛知まちなみ建築賞」WEB ページより、応募用紙をダウンロードして、必要事項を記入し、写真(4枚程度)を添付して、下記事務局あてに郵送又は電子メールでお送りください。

5 応募期間

2021年7月1日(木)から

2021年8月20日(金)まで

(郵送の場合は当日消印有効・電子メールの場合は当日着信有効)

6 賞

愛知まちなみ建築賞 数点

(愛知まちなみ建築賞選考委員会で必要があると認めた場合には、愛知まちなみ建築賞大賞を選出します。)

7 発表・表彰

審査結果は2022年1月頃に発表し、表彰を行います。

愛知県都市・交通局都市基盤部公園緑地課
「愛知まちなみ建築賞」事務局

住所 〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

電話 052-954-6612 (ダイヤルイン)

E-mail koen@pref.aichi.lg.jp

事務局よりお知らせ

愛知県建築技術研究会は、令和2年3月19日付けで愛知県知事及び名古屋市長との間で「災害時における被災住宅の応急修理に関する協定書」を締結しており、経営事項審査用と総合評価審査用のいわゆる防災協定証明書の発行は、多くの会員の皆様にご利用いただいております。

防災協定証明書の発行の手順と申込用紙につきましては、毎年、年度初めの4月上旬に、会員の皆様に一斉送信メールにてお送りしております。メールまたはFAXにてお申込みいただければ、事務局にて作成・捺印して郵送でお届けいたします。

なお、近年のセキュリティ事情により、一斉送信メールへの返信は事務局で受け取ることができないシステムになっております。事務局にメールを送られる際は aikengi@deluxe.ocn.ne.jp をご利用下さい。



つちおと
No.140 2021 夏季号

編集 企画総務委員会

担当役員 伊藤 慎一
委員長 河原 達政
副委員長 石橋 克泰
委員 林 雅彦 小澤 高之
和田 光男 甲村 武文
遠藤 彰一 中島 清

発行日 令和3年8月5日

発行所 愛知県建築技術研究会

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目19-30
愛知県住宅供給公社ビル3階
TEL (052)955-1107 FAX (052)955-1127
e-mail aikengi@deluxe.ocn.ne.jp
URL <http://www.kengiken.sakura.ne.jp>

印刷所 株式会社 ワコーヴィスコム

〒462-0851 名古屋市中区木津根町61番地
URL <http://www.wako-viscom.co.jp>

表紙の題字

桑原幹根 元愛知県知事書



会旗・シンボルマーク

会旗・シンボルマークは、当会会員に公募し、豊田建設工業 伊藤とも子さんの作品です。
愛知県の(A)・建築技術(G)・研究会(K)をミックスデザインしたもので、2本の鋭い柱のうち1本は建物と、斜に延びた1本はタワークレーンを表し、(K)の曲面はブルドーザーを表現したものであります。